

7 電源スイッチを押して、電源を切る

電源を切る前に、リセットスイッチなどで再起動した場合、制限事項の設定や変更は無効となります。

3 パスワードの入力



パスワードが設定されている場合、電源を入れると次のようになります。

「Password=_ 」と表示される


画面が消えた状態になる(スタンバイ/サスペンド/ハイバネーション機能とタイム・オン機能が設定されているとき)

この場合は、次のようにするとパソコン本体が起動します。

1 設定したとおりにパスワードを入力し、**Enter** キーを押す

Scroll Lock  LED、Num Lock  LED は、パスワードを設定したときと同じ状態にしてください。

ユーザパスワードを忘れた場合は、キーフロッピーディスクを使用してください。

 キーフロッピーディスクの使い方

⇒「本節 1- ユーザパスワードを忘れてしまった場合」



メモ

・パスワードの入力ミスが 3 回繰り返した場合は、自動的に電源が切れます。電源を入れ直してください。

● 起動時にユーザパスワードを入力した場合

スタンバイ/サスペンド/ハイバネーション機能を有効にして電源を切った場合、再びパソコン本体を起動するにはユーザパスワードを入力してください。スーパーバイザパスワードでも起動できますが、ユーザパスワードから起動したときに受ける制限事項を設定している場合、同じように機能を制限されます。

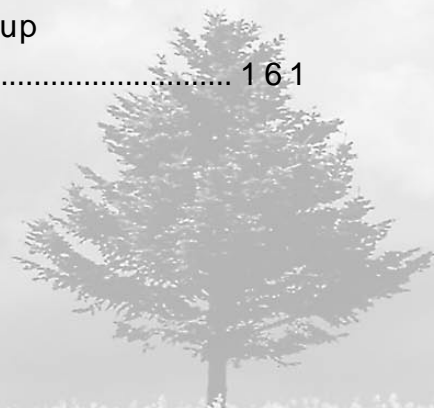
● 起動時にスーパーバイザパスワードを入力した場合

スタンバイ/サスペンド/ハイバネーション機能を有効にして電源を切った場合、再びパソコン本体を起動するにはスーパーバイザパスワードを入力してください。ユーザパスワードの入力は受け付けません。

5

便利な機能

- 1** 消費電力を節約する 154
- 2** Toshiba Hardware Setup
/ HW セットアップ 161



1 消費電力を節約する






1 省電力機能について

省電力機能とは、パソコンのシステム、ハードディスク装置、液晶ディスプレイなどを省電力モードにして消費電力を抑制する機能です。これらの機能を使うと、使用目的や環境に合わせて簡単に省電力設定が行えます。

Windows では使用目的や環境に合わせて電源管理に関する設定を行うことができます。例えば、会社で事務に使用する場合はすばやくコンピュータ処理を実行したい、パソコンの動作音を少しでも小さくしたいと思うでしょう。それらの使用環境を記憶し、簡単に変更できれば便利です。このような複数の使用環境を省電力モードとして設定したり、省電力モードの切り替え機能を提供します。

省電力設定を行うことによって、パソコン本体の消費電力を抑え、より長い時間お使いいただけます。

省電力モード中は、次の状態になります。

- ・スタンバイ ()、サスペンド () 状態のときパソコン本体の Power  LED がオレンジ色に点灯する
(Windows NT の場合、スタンバイ / サスペンドはありません)
- ・ハイバネーション () 状態のときパソコン本体の Power  LED が消灯する
- ・液晶ディスプレイの画面が真っ暗になる
- ・システム、アプリケーションが停止する

Windows 98 / 95 の場合は「Toshiba Power Extensions」、Windows 2000 の場合は「Toshiba Power Extension」、Windows NT の場合は「東芝パワーマネージメントシステム」をご覧ください。

② 省電力モードについて

本装置には、省電力モードがあります。

本装置のハードディスク装置、液晶ディスプレイなどの一部の消費電力を節約します。通常モードへの復帰に多少時間がかかります（30秒程度）。

	インストール OS	機能	設定方法
液晶ディスプレイの省電力	Windows 98	液晶ディスプレイに供給される電源を遮断する	「電源の管理のプロパティ」 - 「電源設定」タブで設定
	Windows 95		「画面のプロパティ」-「スクリーンセーバー」タブ-「ディスプレイの省電力機能」で設定
	Windows 2000		「電源オプションのプロパティ」 - 「電源設定」タブで設定
	Windows NT		「東芝パワーマネージメントシステム」で設定
ハードディスク装置の省電力	Windows 98	ハードディスク装置のモータの回転を停止する	「電源の管理のプロパティ」 - 「電源設定」タブで設定
	Windows 95		「電源のプロパティ」-「ディスクドライブ」タブで設定
	Windows 2000		「電源オプションのプロパティ」 - 「電源設定」タブで設定
	Windows NT		「東芝パワーマネージメントシステム」で設定
スタンバイ	Windows 98	システムをスタンバイ状態にする	「電源の管理のプロパティ」 - 「電源設定」タブで設定
	Windows 2000		「電源オプションのプロパティ」 - 「電源設定」タブで設定
ハイバネーション	Windows 2000	システムを休止状態にする	「電源オプションのプロパティ」 - 「電源設定」タブで設定



メモ

- ・スタンバイ（**98** **2000**）/ハイバネーション（**2000**）状態からの復帰には、電源スイッチを押す必要があります。その他の省電力モードでは、キーボードやマウスからの入力での復帰ができます。



お願い

- ・次のような場合はスタンバイ/ハイバネーション機能が無効になり、本体内の記憶内容が変化し、消失するおそれがあります。
 - ・誤った使い方をしたとき
 - ・静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
 - ・故障、修理のとき
 - ・電源を切った直後にすぐ電源を入れたとき
 - ・増設メモ리카ードの取り付け/取りはずしをしたとき

3 Toshiba Power Extensions (Windows 98)

● 起動方法

- 1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリック後、[電源の管理] をダブルクリックする
- 2 [Toshiba Power Extensions] タブをクリックする



(表示例)

● タスクバーに省電力モードの状態を表示する

[東芝電源インディケータを使用する] をチェックすると、省電力の状態を示す Toshiba Power Extensions アイコンをタスクバーのインジケータ領域中に表示します。

● 電源設定の拡張

[設定] ボタンをクリックすると、[東芝電源設定] 画面が表示されます。ここでは、画面の輝度や CPU の処理速度を設定します。

● [詳細] ボタン

[詳細] ボタンをクリックすると、[東芝詳細電源設定] の画面が表示されます。

☞ 詳細について ☞ 『Toshiba Power Extensions ヘルプ』

4 Toshiba Power Extensions (Windows 95)

● 起動方法

- 1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリック後、[パワーマネージメント] をダブルクリックする
- 2 [Toshiba Power Extensions] タブをクリックする



(表示例)

● タスクバーに省電力モードの状態を表示する

[東芝電源インディケータを使用する] をチェックすると、省電力の状態を示す Toshiba Power Extensions アイコンをタスクバーのインジケータ領域中に表示します。

● 電源設定の拡張

[設定] ボタンをクリックすると、[東芝電源設定] 画面が表示されます。ここでは、電源の状態に応じて、使用する省電力モードを設定します。次の3つの省電力モードが用意されています。

フルパワー

最高性能で動作します。省電力制御を行いません。

ローパワー

性能と消費電力を両立して省電力制御を行います。

ユーザ設定

省電力に関する項目を自由に設定できます。

● [詳細] ボタン

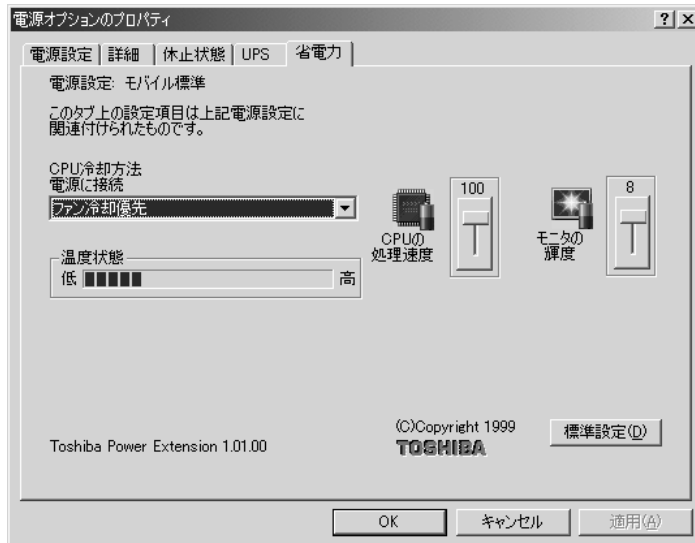
[詳細] ボタンをクリックすると、[東芝詳細電源設定] の画面が表示されます。

☞ 詳細について ⇨ 『Toshiba Power Extensions ヘルプ』

5 Toshiba Power Extension (Windows 2000)

● 起動方法

- 1 [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]をクリック後、[電源オプション]をダブルクリックする
- 2 [省電力]タブをクリックする



(表示例)

● CPU 冷却方法

パソコンが動作しているときに、CPUの冷却方法を選択することができます。

● CPU の処理速度

パソコンが動作しているときに、CPUの処理速度を切り替えて、消費電力を抑えることができます。

● モニタの輝度

パソコンが動作しているときに、ディスプレイの輝度を切り替えて、消費電力を抑えることができます。

6 東芝パワーマネジメントシステム (Windows NT)

- 1 [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]をクリックする
- 2 [東芝パワーマネジメントシステム]をダブルクリックする
東芝パワーマネジメントシステムが起動します。



(表示例)

● [電源管理設定] タブ

細かい省電力設定を行う画面を表示します。
各タブでは次のことが設定できます。

[ディスプレイの制御]

キーボード、マウスをある一定時間使用していないとき、画面表示を自動的に消して、消費電力を少なくします。バックライトとディスプレイの両方とも消すので、画面表示に使用する電力を最少にすることができ、もっとも省電力の効果があります。また、画面の輝度(バックライトの明るさ)を下げることによって省電力の効果があります。

[HDDの制御]

ハードディスクを一定時間使用していないときに、ハードディスクのモータを停止させて、消費電力を少なくします。
ハードディスクがオフの状態、ハードディスクへのアクセスが発生すると、ハードディスクが使用できるようになるまで、しばらく時間がかかります。

[CPU冷却方法]

CPUの冷却方法の選択をします。

- ・ファン冷却を優先 : 本体内にあるファンを作動しても、CPUの冷却が十分でないときに、CPUの処理速度を低下します。
- ・CPU速度低下を優先 : CPUの処理速度を低下しても、CPUの冷却が十分でないときに、本体内にあるファンを作動します。

[シャットダウンの制御]

電源スイッチでシャットダウンができるように設定します。



● [システム設定] タブ

[自動電源オン]

パソコン本体の電源を自動的にオンにする時刻や日付を設定します。

[スピーカ制御]

音量の設定をします。

[システムビープ]

システムビープ音の設定をします。

● ヘルプの開き方

東芝パワーマネージメントの詳細については、東芝パワーマネージメントのヘルプをご覧ください。

- 1 [スタート] - [プログラム] - [東芝パワーマネージメントシステム] - [東芝パワーマネージメントのヘルプ] をクリックする
東芝パワーマネージメントのヘルプが開きます。

2 Toshiba Hardware Setup/HW セットアップ

Toshiba Hardware Setup および HW セットアップは、ハードウェアの各種機能を設定するユーティリティです。

1 Windows 98 / 95 の場合

● 起動方法

- 1 [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[Toshiba Hardware Setup] をダブルクリックする

詳しくは Toshiba Hardware Setup のヘルプをご覧ください。

2 Windows 2000 / NT の場合

- 1 [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]-[HW セットアップ] をクリックする

詳しくは、HW セットアップのヘルプをご覧ください。

6

カスタム・リカバリ CD / リカバリ CD の使い方

Windows 98 / 95 モデルには、カスタム・リカバリ CD が同梱されています。

Windows 2000 / NT モデルにはリカバリ CD が同梱されています。

本章では、カスタム・リカバリ CD およびリカバリ CD の使い方について説明します。

- 1** カスタム・リカバリ CD / リカバリ CD とは..... 164
- 2** 標準システムを復元する 165
- 3** 最小構成でシステムを復元する
(Windows 98 / 95 モデル)..... 168
- 4** アプリケーションを再インストールする
(Windows 98 / 95 モデル)..... 170

① カスタム・リカバリCD / リカバリCDとは

① カスタム・リカバリCDとは (Windows 98 / 95 モデル)

Windows 98 / 95 モデルには次のカスタム・リカバリCDが同梱されています。

Product Recovery CD-ROM

アプリケーション & ドライバCD-ROM

カスタム・リカバリCDは、何らかの障害によってハードディスクが壊れてしまった場合やシステムが正常に動作しなくなってしまった場合にシステムを復元したり、一度削除してしまったアプリケーションを再インストールする場合に使用します。

標準システムを復元する

ご購入時の状態に戻します。プレインストールされているアプリケーションもすべて復元されます。

☞ 「本章 2 標準システムを復元する」

最小構成でシステムを復元する

Windows およびデバイスドライバを復元します。アプリケーションなどはインストールされません。

☞ 「本章 3 最小構成でシステムを復元する (Windows 98 / 95 モデル)」

アプリケーションやドライバごとに再インストールする

プレインストールされているアプリケーションを再インストールできます。

☞ 「本章 4 アプリケーションを再インストールする (Windows 98 / 95 モデル)」



メモ

・カスタム・リカバリCDは絶対になくさないようにしてください。紛失した場合、再発行することはできません。

② リカバリCDとは (Windows 2000 / NT モデル)

Windows 2000 / NT モデルにはリカバリCD (「Product Recovery CD-ROM」) が同梱されています。

リカバリCDは何らかの障害によって、ハードディスクが壊れてしまった場合やシステムが正常に動作しなくなってしまった場合にシステムを復元するために使用します。

☞ 「本章 2 標準システムを復元する」

また、Windows 2000 / NT モデルには、アプリケーションCD (「Application CD-ROM」) も同梱されています。アプリケーションCDは、本製品で用意されているアプリケーションが入っています。

用意されているアプリケーションなどの一覧および概要、注意事項とインストール方法については、アプリケーションCDをセットし、表示される画面をご覧ください。



メモ

・リカバリCD / アプリケーションCDは絶対になくさないようにしてください。紛失した場合、再発行することは出来ません。

2 標準システムを復元する

本製品にあらかじめインストールされている Windows やアプリケーションを復元し、ご購入時の状態に戻します。

1 準備

次のものを使用します。

Product Recovery CD-ROM

取扱説明書（本書）

セレクトラブルベイには CD-ROM 装置を取り付けてください。



メモ

・ **2000** **NT** 工場出荷時のパーティション設定は、最初の 4GB が NTFS (C:) で、残りは空き領域となっています。空き領域を使用するには、ディスクの管理 (**NT** ディスクアドミニストレータ) を使用してください。

2 操作手順

Windows 98 / 95 モデルの場合



注意 ・復元する前にハードディスクのフォーマットを行います。ハードディスクの内容はすべて削除されますので、必要なデータがある場合には、あらかじめフロッピーディスクなどに保存してください。


ハードウェア構成を変更している場合には、本パソコンをご購入時の状態に戻してから、システムの復元を行なってください。

・復元を行うと、セットアッププログラムの設定内容は標準値に戻ります。

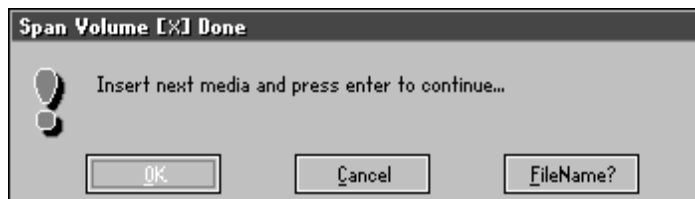
- 1 「Product Recovery CD-ROM Disk 1」をセットして、パソコンの電源を切る
- 2 パソコンをご購入時の状態に戻す
キーボード、マウス以外の周辺機器や、増設したハードディスクドライブなどははずしてください。
- 3 キーボードの **C** キーを押しながら、パソコンの電源を入れる
「復元する構成を選択してください」のメッセージが表示されます。
- 4 **1** キーを押す
「フォーマットの方法を選択してください」のメッセージが表示されます。
- 5 **1** キーを押す
クイックフォーマットをする場合は、**2** キーを押してください。
「ハードディスクの内容は、すべて削除されます！」のメッセージが表示されます。
- 6 **Y** キーを押す
処理を中止する場合は、**N** キーを押してください。
ハードディスクをフォーマットした後に、復元を開始します。

- 7 CDを入れ替えるメッセージが表示された場合、CDを入れ替えて、何かキーを押す
処理が続きます。
復元が完了すると、終了画面が表示されます。
- 8 CDを取り出し、何かキーを押す
システムが再起動します。
- 9 Windows のセットアップを行う
☞ Windows のセットアップについて ☞ 「2章 2 初めて電源を入れるとき」

Windows 2000 / NT モデルの場合

 **注意** ・復元する前にハードディスクのフォーマットを行います。ハードディスクの内容はすべて削除されますので、必要なデータがある場合には、あらかじめフロッピーディスクなどに保存してください。
ハードウェア構成を変更している場合には、本パソコンをご購入時の状態に戻してから、システムの復元を行なってください。
・復元を行うと、セットアッププログラムの設定内容は標準値に戻ります。

- 1 「Product Recovery CD-ROM Disk 1」をセットして、パソコンの電源を切る
- 2 パソコンをご購入時の状態に戻す
キーボード、マウス以外の周辺機器や、増設したハードディスクドライブなどははずしてください。
- 3 キーボードの **[C]** キーを押しながら、パソコンの電源を入れる
「In Touch with Tomorrow TOSHIBA」の文字が表示されたら、キーを離します。
「復元する構成を選択してください」というメッセージが表示されます。
- 4 Windows 2000を復元する場合には、**[1]** キーを押す
Windows NTを復元する場合には、**[2]** キーを押す
「ハードディスクの内容は、すべて削除されます！」というメッセージが表示されます。
- 5 復元の処理を開始する場合には、**[Y]** キーを押す
処理を中止する場合には、**[N]** キーを押す
- 6 メッセージに従い、「Product Recovery CD-ROM」を入れ替える
Windows 2000の復元中に次のメッセージが表示された場合には、「Product Recovery CD-ROM Disk 2」に入れ替えて、**[Enter]** キーを押してください。



7 復元が完了したら、CD を取り出す

8 **Ctrl**+**Alt**+**Delete** キーを押して、パソコンを再起動し、Windows の
セットアップを行う

☞ Windows のセットアップについて ⇨ 「2 章 2 初めて電源を入れるとき」

3 最小構成でシステムを復元する(Windows 98 / 95モデル)

Windows 98 / 95 モデルでは、Windows およびデバイスドライバを復元することができます。最小構成でシステムを復元しますので、ご購入時にプレインストールされていたアプリケーションなどはインストールされません。



メモ ・最小構成でシステムを復元する場合でも、標準システムを復元する場合と同じディスク使用量（ご購入時のディスク使用量）が必要です。

1 準備

次のものを使用します。

Product Recovery CD-ROM

取扱説明書（本書）

セレクトابلベイにはCD-ROM 装置を取り付けてください。

2 操作手順



注意 ・復元する前にハードディスクのフォーマットを行います。ハードディスクの内容はすべて削除されますので、必要なデータがある場合には、あらかじめフロッピーディスクなどに保存してください。

ハードウェア構成を変更している場合には、本パソコンをご購入時の状態に戻してから、システムの復元を行なってください。

- 1 「Product Recovery CD-ROM Disk 1」をセットして、パソコンの電源を切る
- 2 パソコンをご購入時の状態に戻す
キーボード、マウス以外の周辺機器や、増設したハードディスクドライブなどははずしてください。
- 3 キーボードの **[C]** キーを押しながら、パソコンの電源を入れる
「復元する構成を選択してください」のメッセージが表示されます。
- 4 **[2]** キーを押す
「フォーマットの方法を選択してください」のメッセージが表示されます。
- 5 **[1]** キーを押す
クイックフォーマットをする場合は、**[2]** キーを押してください。
「ハードディスクの内容は、すべて削除されます！」のメッセージが表示されます。
- 6 **[Y]** キーを押す
処理を中止する場合は、**[N]** キーを押してください。
ハードディスクをフォーマットした後に、復元を開始します。
- 7 CD を入れ替えるメッセージが表示された場合、CD を入れ替え、何かキーを押す
処理が続きます。
復元が完了すると、終了画面が表示されます。

8 CD を取り出し、何かキーを押す
システムが再起動します。

9 Windows のセットアップを行う

☞ Windows のセットアップについて ⇨ 「2 章 2 初めて電源を入れるとき」

4

アプリケーションを再インストールする(Windows 98 / 95モデル)

Windows 98 / 95 モデルにプレインストールされているアプリケーションやドライバを一度削除してしまっても、必要なアプリケーションやドライバを指定して再インストールすることができます。

再インストールには「アプリケーション & ドライバ CD-ROM」を使用します。

1 操作手順

1 「アプリケーション & ドライバ CD-ROM」をセットする

「アプリケーション & ドライバ CD-ROM」は、複数枚入っている場合があります。

2 表示されるメッセージに従ってインストールを行う

[ファイルのダウンロード] 画面が表示された場合は、[このプログラムを上記の場所から実行する]を選択し、[OK] ボタンをクリックしてください。

7

困ったときは

本章では、困ったときの対処方法を説明します。
操作中、うまく動作しないときにお読みください。

1	困ったときは	172
----------	--------------	-----



1 困ったときは

パソコン本体を使ってうまく操作できないとき、動作がおかしいと感じたときの解消法のヒントをご紹介します。オンラインマニュアルをご覧になれる状態のときは、《オンラインマニュアル 困ったときは》もご覧ください。

1 Q & A を見る前に

設定の確認によく使う、[コントロールパネル]の開き方を説明します。

● 方法 1 - [スタート]メニューから開く

- 1 [スタート] ボタンをクリックする
- 2 [設定] にマウスポインタを合わせる
- 3 [コントロールパネル] をクリックする
[コントロールパネル] が開きます。

● 方法 2 - [マイコンピュータ]から開く

- 1 デスクトップの [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックする
- 2 [コントロールパネル] アイコンをダブルクリックする
[コントロールパネル] が開きます。

2 Q & A 集

● 電源を入れるとき / 切るとき...

- 電源が入らない / システムが起動しない 174
- 自動的にプログラムが実行される 175
- 電源が切れる 176
- 電源が切れない 176
- 電源が入ってしまう 176

● 表示・画面について

- 画面に何も表示されない 177
- 画面が見にくい 178
- タスクバーの表示 181
- ファイルが見つからない 181

● アプリケーションについて

- アプリケーションが使えない 182

● 印刷について

- 183

● キーボード・マウスについて

- 思うように文字が入力できない 184
- マウスが使えない 186

● 周辺機器についてのトラブル

- フロッピーディスクについて 186
- CD-ROM 装置について 188
- PC カードについて 189
- LAN 機能が使えない 191
- USB 機器について 192
- 赤外線通信ができない 194

● 音量について

- スピーカから音が聞こえない 195
- おかしな音が聞こえる 197

● 調子がおかしい!

- テレビ、ラジオに障害が出る 198
- パソコンの動作がおかしい 198
- その他調子がおかしい 200

● 不明なメッセージが出た!

..... 200

● 異常や故障の場合

..... 202

● 電源を入れるとき / 切るとき...

● 電源が入らない / システムが起動しない



パソコンの電源が入らない



電源スイッチを押す時間が短い

電源スイッチを DC IN LED が点灯するまで押し続けてください。



一度電源が入りかけるが、すぐに切れる



電源の接触が悪い

次の操作を行なってください。

AC アダプタを抜き差ししてみる

リセットスイッチを押す

先の細い、丈夫なもの（例えばクリップを伸ばしたものなど）で押し続けてください。



AC アダプタまたはパソコンが故障している

お近くの保守サービスにご連絡ください。



危険防止機能が働いた

パソコンを移動するなど、パソコンの内部温度が下がるのを待ってください。

パソコン内部温度の上昇が一定以上に達すると、危険防止機能が働き、システムが自動停止します。使用できる環境温度は 5 ~ 35 です。

以上の手順でも解決できない場合は、お近くの保守サービスにご連絡ください。



電源を入れたが、システムが起動しない



システムが入っていないフロッピーディスクが挿入されている

フロッピーディスクを取り出してから、パソコンを再起動してください。



「Windows が正しく終了されなかったため、ディスクドライブにエラーがある可能性があります。」と表示され、自動的にスキャンディスクが始まる



前回使用したときに、Windows の終了手順に従わずに電源を切った

スキャンディスク後、ハードディスクに異常がなければ、Windows が起動します。

正常に起動しなかった場合は、画面の指示に従って操作を行なってください。

● 自動的にプログラムが実行される



Windows の起動と同時にプログラムが実行される



[スタートアップ] に登録されている

次の手順で設定を変更してください。

98 95

[スタート] - [設定] - [タスクバーと [スタート] メニュー ...] をクリックする

[[スタート] メニューの設定] タブで [削除] ボタンをクリックする

[ショートカットやフォルダの削除] 画面が表示されます。

[スタートアップ] をダブルクリックする

[スタートアップ] の下にアイコンが表示されます。

削除したいプログラムのアイコンをクリックし、[削除] ボタンをクリックする

[閉じる] ボタンをクリックする

2000

[スタート] - [設定] - [タスクバーと [スタート] メニュー] をクリックする

[詳細] タブで [削除] ボタンをクリックする

[ショートカットやフォルダの削除] 画面が表示されます。

[スタートアップ] をダブルクリックする

[スタートアップ] の下にアイコンが表示されます。

削除したいプログラムのアイコンをクリックし、[削除] ボタンをクリックする

確認メッセージが表示されます。

[はい] ボタンをクリックする

[閉じる] ボタンをクリックする

NT

[スタート] - [設定] - [タスクバー] をクリックする

[[スタート] メニューの設定] タブで [削除] ボタンをクリックする

[ショートカットやフォルダの削除] 画面が表示されます。

[スタートアップ] をダブルクリックする

[スタートアップ] の下にアイコンが表示されます。


削除したいプログラムのアイコンをクリックし、[削除] ボタンをクリックする


確認メッセージが表示されます。

[はい] ボタンをクリックする

[閉じる] ボタンをクリックする


● 電源が切れる


 パソコン使用中に電源が切れる

 危険防止機能が働いた

パソコンを移動するなど、パソコンの内部温度が下がるのを待ってください。パソコンの内部温度の上昇が一定以上に達すると、危険防止機能が働き、システムを自動停止します。使用できる環境温度は 5 ~ 35 です。温度の低い場所に移動しても、電源が切れる場合は、お近くの保守サービスにご連絡ください。

● 電源が切れない

 電源スイッチを押しても電源が切れず、「ピッピッピッ...」と音が鳴り続ける

 次の操作を行なってください。

電源スイッチを 5 秒以上押し
リセットスイッチを押す

● 電源が入ってしまう

 自動的に電源が入ってしまう

 **98**

Windows のタスクスケジューラが設定されている

[スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [システムツール] - [タスク] をクリックし、設定されているプログラムを削除してください。

 セットアッププログラムで「Auto Power On 機能」が設定されていたセットアッププログラムの設定を解除してください。

⇨ 「セットアッププログラム」 ⇨ 「4 章 セットアッププログラム」

 **NT**

東芝パワーマネージメントシステムで [自動電源オン] の設定になっている次の手順で解除してください。

[コントロールパネル] を開き、[東芝パワーマネージメントシステム] をダブルクリックする

[システム設定] タブで [自動電源オン] の設定を解除する

[適用] ボタンをクリックする

[OK] ボタンをクリックする

● 表示・画面について

● 画面に何も表示されない



画面に何も表示されない

-Power LED が点灯していない、またはオレンジ点灯している場合-



電源が入っていない
電源スイッチを押してください。



98 **2000**
スタンバイ状態になっている
電源スイッチを押してください。



95
サスペンド状態になっている
キーボードを操作する、またはマウスを動かしてください。



2000
ハイパネーション状態になっている
電源スイッチを押してください。



画面に何も表示されない

-Power LED が点灯している場合-



表示自動停止機能が働いた
次の操作を行なってください。
[Shift] キーや [Ctrl] キーを押す
マウスを動かす



インスタントセキュリティ（表示自動停止）機能が働いた
次の操作を行なってください。
パスワードを設定していない場合
[Enter] キーまたは [F1] キーを押す
パスワードを設定している場合
パスワードを入力し、[Enter] キーを押す
➡ パスワード ➡ 「4章 3 パスワードの設定」



メモ

- ・パスワードを忘れた場合は、お使いの機種をご確認後、お近くの保守サービスにご依頼ください。
- ・パスワードの解除を保守サービスにご依頼される場合は、有償です。またそのとき、身分証明書（お客様ご自身を確認できる物）の提示が必要となります。

● 画面が見にくい



画面が見にくい



ディスプレイを見やすい角度に変える



画面の色がにじんだように表示される



ほかの電気製品の影響を受けている

テレビ、オーディオ機器のスピーカーなど強力な磁気を発生する電気製品から遠ざけてください。



メモ

・高圧電線の近くの建物の場合、パソコン本体を置く位置を変えることによって、画像の乱れが直る場合もあります。



画面が暗い



画面の輝度（98 / 95 : 3段階、2000 / NT : 8段階）を変更する
次の方法で設定を変更してください。

98

[コントロールパネル]を開き、[電源の管理]をダブルクリックする
[Toshiba Power Extensions] タブで [設定] ボタンをクリックする
[電源設定の拡張] で [LCD 輝度] を変更する
[適用] または [OK] ボタンをクリックする

95

[コントロールパネル]を開き、[パワーマネージメント]をダブルクリックする
[Toshiba Power Extensions] タブの [設定] ボタンをクリックする
[バッテリーセーブモード] でユーザ設定を選択する
[LCD 輝度] を設定する
[更新] または [OK] ボタンをクリックする

2000

[コントロールパネル]を開き、[電源オプション]をダブルクリックする
[省電力] タブの [モニタの輝度] で設定する
[適用] または [OK] ボタンをクリックする

NT

[コントロールパネル]を開き、[東芝パワーマネージメントシステム]をダブルクリックする
[電源管理設定] タブの [輝度設定] で設定する
[適用] または [OK] ボタンをクリックする



サイドライト用の冷陰極管が消耗している



お使いの機種をご確認後、お近くの保守サービスにご連絡ください。有償にて交換いたします。



メモ

・ディスプレイに装着されているサイドライト用のFL管（冷陰極管）は、ご使用になるにつれて発光量が徐々に減少し、表示画面が暗くなります。画面の輝度を変更しても暗い場合は、長期間のご使用によりサイドライト用の冷陰極管が消耗していることが考えられます。



画面の外に黒い枠が表示される



低い解像度で設定されている

[画面のプロパティ]で領域サイズを変更してください。

98 2000

[コントロールパネル]を開き、[画面]をダブルクリックする
[設定]タブの[画面の領域]で領域サイズを変更する
[適用]ボタンをクリックする
[OK]ボタンをクリックする

95

[コントロールパネル]を開き、[画面]をダブルクリックする
[ディスプレイの詳細]タブの[デスクトップ領域]で領域サイズを変更する
[適用]ボタンをクリックする
[OK]ボタンをクリックする

NT

[コントロールパネル]を開き、[画面]をダブルクリックする
[ディスプレイの設定]タブの[デスクトップ領域]で領域サイズを変更する
[適用]ボタンをクリックする
[OK]ボタンをクリックする



色が汚い



少ない色数で設定されている

[画面のプロパティ]の[設定]タブで[色数]を変更してください。

98

[コントロールパネル]を開き、[画面]をダブルクリックする
[設定]タブで[色]を[HighColor]や[TrueColor]に変更する
[適用]ボタンをクリックする
[OK]ボタンをクリックする

95

[コントロールパネル]を開き、[画面]をダブルクリックする
 [ディスプレイの詳細]タブで[カラーパレット]を[HighColor]や
 [TrueColor]に変更する
 [適用]ボタンをクリックする
 [OK]ボタンをクリックする

2000

[コントロールパネル]を開き、[画面]をダブルクリックする
 [設定]タブの[画面の色]で変更する
 [適用]ボタンをクリックする
 [OK]ボタンをクリックする

NT

[コントロールパネル]を開き、[画面]をダブルクリックする
 [ディスプレイの設定]タブで[カラーパレット]を[65536]や
 [TrueColor]に変更する
 [適用]ボタンをクリックする
 [OK]ボタンをクリックする



メモ

・解像度によっては[HighColor]や[65536] [TrueColor]に設定できません。



画面の領域や色を変更できない



ディスプレイの設定が合っていない

次の手順でディスプレイの設定を確認してください。

[コントロールパネル]を開き、[システム](**NT**[画面])をダブルク
 リックする

98 **95** [デバイスマネージャ]タブで[ディスプレイアダプタ]が正
 しく設定されているか確認する


2000 [ハードウェア]タブで[デバイスマネージャ]ボタンをクリックし、
 [ディスプレイアダプタ]が正しく設定されているか確認する


NT [ディスプレイの設定]タブで[ディスプレイの種類]ボタンをクリッ
 クし、[アダプタの種類]が正しく設定されているか確認する






[適用]ボタンをクリックする


[OK]ボタンをクリックする


● タスクバーの表示

 スタートボタン / タスクバーが表示されない

 タスクバーの高さを低く設定している
次の手順で高さを調節してください。
マウスポインタを画面下に移動する
マウスポインタの形状が上下 (↓) の矢印に変わったら、マウスを上下方向にドラッグする
適度な位置でマウスの左ボタンを離す




 タスクバーが [自動的に隠す] という設定になっている
次の手順で常にタスクバーを表示する設定に変更してください。
マウスポインタをタスクバー上に移動し、右クリックする
ショートカットメニューの [プロパティ] をクリックする
   [タスクバーのプロパティ] が表示されます。
 [タスクバーと [スタート] メニューのプロパティ] が表示されます。
[自動的に隠す] のチェック () をはずす
[適用] ボタンをクリックする
[OK] ボタンをクリックして、ウィンドウを閉じる

 使用していたウィンドウが見えなくなった

 他のウィンドウの下に隠れて見えなくなっている
タスクバーに表示されている使用していたウィンドウと同じ名前のボタンをクリックしてください。
他のウィンドウの下に隠れて見えなくなっていた場合は、一番手前に表示されます。

● ファイルが見つからない

 ファイルを保存した場所がわからない

 [検索] 機能を使って検索する
次の手順で検索してください。
[スタート] - [検索] - [ファイルやフォルダ] をクリックする
[名前と場所] タブの [名前] の右の欄 ( [検索] 画面の [ファイルまたはフォルダの名前] の下の欄) に探したいファイルの名前を入力する
[探す場所] の  をクリックし、一覧から探したい場所をクリックし、[検索開始] をクリックする
ファイルの検索が始まり、しばらくすると検索結果が表示されます。
目的のファイルを開く

● アプリケーションについて

アプリケーションの使い方については、『アプリケーションに付属の説明書』、またはアプリケーションのヘルプをご覧ください。

● アプリケーションが使えない

アプリケーションが使えない

正しくインストールしていない

『アプリケーションに付属の説明書』を読んで、正しくインストールしてください。

アプリケーションがシステムに対応していない

アプリケーションによっては、使用できるシステム（OS）が限られている場合があります。

☞ 『アプリケーションに付属の説明書』

メモリが足りない

アプリケーションを起動するために必要なメモリ容量がない場合は、そのアプリケーションを使用することはできません。必要なメモリ容量は、『アプリケーションに付属の説明書』をご覧ください。

☞ メモリの増設 ☞ 「3章 7 増設メモリ」

システム構成を変更していない

アプリケーションによっては、システム構成の変更が必要です。『アプリケーションに付属の説明書』を読んで、システム構成を変更してください。

あらかじめインストールされていたアプリケーションを削除してしまった添付の CD-ROM から再インストールしてください。

 **98**  **95**

「アプリケーション&ドライバ CD-ROM」を使用して再インストールします。本製品にあらかじめインストールされているアプリケーションやドライバは、削除してしまった場合も、再インストールできます。

☞ 「6章 4 アプリケーションを再インストールする（Windows 98 / 95 モデル）」

 **2000**  **NT**

「アプリケーション CD」を使用して再インストールできます。あらかじめ「アプリケーション CD」にインストールされているアプリケーションは何度でも再インストールできます。

● 印刷について

印刷ができない

プリンタの電源が入っていない

パソコン本体の電源をいったん切り、プリンタ、パソコン本体の順で電源を入れ直す

接続ケーブルや接続コネクタが正しく接続されていない
正しく接続し直してください。

プリンタを USB コネクタに接続している ()

USB コネクタに接続したプリンタは使用できません。

LAN 回線を経由して、ネットワークプリンタを使用してください。

接続しているプリンタと違うプリンタを設定している

プリンタの設定を確認してください。

[スタート] [設定] [プリンタ] をクリックする

接続しているプリンタのアイコンを右クリックする



ショートカットメニューが表示されます。

「通常使うプリンタに設定」にチェックをつける

最後まで正しく印刷できない

プリンタドライバを更新する

ドライバの入手方法については、プリンタの製造元にご確認ください。

  Windows Update を行うと最新のドライバをダウンロードでき、ドライバを更新できる場合があります。

上記のすべてを行っても印刷できない

Windows を終了し、パソコンを再起動する

前述のどれを行っても印刷できない

プリンタのセルフテストを実行する

● キーボード・マウスについて

● 思うように文字が入力できない





キーボードのキーを押しても文字が表示されない



システムが処理中である

マウスポインタが砂時計の形をしている間は、システムが処理中のため、キーボードまたはマウスの操作を受け付けられないことがあります。システムの処理が終わるまで待ってから操作してください。





USB ドライバをインストールした ( )

付属のキーボード、マウス以外の USB 機器は使用できません。
その他の USB ドライバをインストールした場合は、付属のキーボード、マウスが動作しなくなります。USB ドライバをアンインストールし、パソコンを再起動してください。



半角の「～」(チルダ)が入力できない



 +  キーを押す



キーボードの印刷通りに「£」、「¢」、「々」などの文字が入力できない



本製品で使用している OADG 規格のキーボードの場合、上記の文字は直接入力できません。

詳しくは、お使いの日本語入力システムに付属の説明書をご覧ください。
なお、本製品に標準装備している MS-IME では、次の読みで入力すると変換できます。

- ・ £ ... 「ぼんど」または「たんい」
- ・ ¢ ... 「せんと」または「たんい」
- ・ 々 ... 「おなじ」または「きごう」






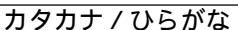
キーを押しても希望の文字が入力できない



文字ロックの状態が合っていない

キーボードの文字キーは、文字ロックの状態によって、入力される文字が異なります。

 +  英数 キーや  +  キーを使って、文字ロックの状態を合わせてから入力してください。

2000 **NT**

Ctrl + **Shift** + **カタカナ/ひらがな** キーを使って、文字ロックの状態を合わせてから入力してください。

☞ 「1章 1-4 キーボード」



キーに印刷された文字と違う文字が入力されてしまう



キーボードドライバが正しく設定されていない

次の手順で設定を変更してください。

98 **95**

[コントロールパネル]を開き、[システム]をダブルクリックする
 [デバイスマネージャ]タブで[キーボード]を[106日本語(A01)キーボード(Ctrl+英数)]に設定する
 [適用]ボタンをクリックする
 [OK]ボタンをクリックする

2000

[コントロールパネル]を開き、[キーボード]をダブルクリックする
 [入力ロケール]タブで規定値を日本語に設定する
 [適用]ボタンをクリックする
 [OK]ボタンをクリックする

NT

[コントロールパネル]を開き、[キーボード]をダブルクリックする
 [全般]タブで[キーボードの種類]を[106 Japanese (A01) Keyboard]に設定する
 [適用]ボタンをクリックする
 [OK]ボタンをクリックする



Alt + **半角/全角** キーを押しても、漢字モードにならない



日本語入力システムが組み込まれていない

日本語入力システムを組み込んでください。



キーボードドライバが正しく設定されていない

キーボードドライバの設定を確認してください。

☞ 「Q. キーに印刷された文字と違う文字が入力されてしまう」



どのキーを押しても、反応しない


設定は合っているが、希望の文字が入力できない




次の操作を行なってください。




電源を切って、しばらくしてから電源を入れ直す
 リセットスイッチを押す

● マウスが使えない

 マウスを動かしても画面のマウスポインタが動かない(反応しない)

 システムが処理中である

マウスポインタが砂時計の形をしている間は、システムが処理中のため、キーボードまたはマウスの操作を受け付けられないことがあります。システムの処理が終わるまで待ってから操作してください。


 USB ドライバをインストールした ( 95 )


付属のキーボード、マウス以外の USB 機器は使用できません。
その他の USB ドライバをインストールした場合は、付属のキーボード、マウスが動作しなくなります。USB ドライバをアンインストールし、パソコンを再起動してください。

● 周辺機器についてのトラブル


周辺機器については「3章 ハードウェアについて」もあわせてご覧ください。

● フロッピーディスクについて


 フロッピーディスクに書き込み(保存)できない

 フォーマットされていない


フォーマットされていないフロッピーディスクは書き込み(保存)できません。
☞ 「フォーマット」 ☞ 「3章 4 フロッピーディスク装置」


 書き込み禁止状態になっている

フロッピーディスクを取り出して、書き込み可能状態にしてください。
☞ 「書き込み禁止状態」 「書き込み可能状態」
☞ 「3章 4 フロッピーディスク装置」

 フロッピーディスクの空き容量が少ない

次の操作を行なってください。
不要なファイルを削除して、やり直す
別のフロッピーディスクを使用する

 「ファイルが作れません」というエラーメッセージが表示された

 フォルダを作って、そこにファイルを作る
ルートディレクトリに作成できるファイル数には制限があります。





ファイルが開けない

- 読み込みエラーやディスクエラーが表示される -



他のフロッピーディスクで試してみる



フロッピーディスクを「スキャンディスク」で調べる ( )

次の手順で行なってください。



[スタート]-[プログラム]-[アクセサリ]-[システムツール]-[スキャンディスク]をクリックする

「エラーチェックをするドライブ」欄で「3.5 インチFD (A:)」を選ぶ

[開始] ボタンをクリックする

スキャンディスクを開始します。



フロッピーディスクをチェックする ( )

次の操作を行なってください。

[マイコンピュータ]を開く

フロッピーディスクアイコンを右クリックし、表示されるメニューの [プロパティ] をクリックする

[ツール] タブで [チェックする] ボタンをクリックする

フロッピーディスクのチェックを開始します。



フォーマットに時間がかかる



Windows では、初めてフォーマットするフロッピーディスクの場合、時間がかかります。



Selectable-Bay LED やフロッピーディスク装置のLED が消えない



データを処理している

大量のデータを処理しているときは、時間がかかります。LED が消えるまで待ってください。

どうしても消えないときは作業を中断し、リセットスイッチを押して再起動してください。

再起動後、作業を行い、LED が消えない場合は、電源を切り、お近くの保守サービスに連絡してください。



フロッピーディスクからシステムが起動しない



システムが入っていないフロッピーディスクが挿入されているシステムが入ったフロッピーディスクと入れ替えてください。



USB コネクタ用フロッピーディスク装置を使用している ()
Windows 95 / NT モデルでは、USB コネクタ用フロッピーディスク装置は使用できません。



初めに起動する装置がフロッピーディスク装置に設定されていない
次の操作を行なってください。

[F] キーを押したまま、電源スイッチを押す

[Toshiba Hardware Setup] ([HWセットアップ]) の設定を変更する

次の手順で行なってください。

[コントロールパネル] を開き、[Toshiba Hardware Setup] をダブルクリックする

[Boot Priority] タブの [Boot Priority Options] で [FDD] が最初になるように設定する

[適用] ボタンをクリックする

[OK] ボタンをクリックする

[コントロールパネル] を開き、[HWセットアップ] をダブルクリックする
[OS の起動] タブで [OS の起動] を [FDD] が最初になるように設定する

[適用] ボタンをクリックする

[OK] ボタンをクリックする

2520 モデルの場合

[F2] キーを押したまま、電源スイッチを押す、[F] キーを押す

● CD-ROM 装置について



CD にアクセスできない



ディスクトレイがきちんとしまっていない
カチッと音がするまで押し込んでください。

☞ 「CD のセット」 ☞ 「3 章 3 CD-ROM 装置」



CD がきちんとセットされていない

ラベルがついている方を上にして、水平にセットしてください。



ディスクトレイ内に異物がある

異物があったら取り除いてください。何かはさまっていると、故障の原因になります。



CDが汚れている

汚れているようなら、乾燥した布で拭いてください。それでも汚れが落ちなければ、水か中性洗剤で湿らせた布で拭き取ってください。



CD-ROM装置がCDを認識していない

Selectable-Bay LEDやCD-ROM装置のLEDが点滅している間は、まだ認識されていません。

消灯するまで待って、再度アクセスしてください。



CD-ROM装置のレンズが汚れている

汚れを市販のレンズクリーナで取り除いてください。



CD-ROMをセットしても自動的に起動しない



自動起動に対応していないCD-ROMを挿入している

自動起動に対応していないCD-ROMは自動起動できません。『CD-ROMに付属の説明書』などで確認してください。

対応していないときは、次の手順で起動することができます。

1. デスクトップの[マイコンピュータ]をダブルクリックする
2. CD-ROMドライブのアイコンをダブルクリックする



CDが取り出せない



パソコン本体の電源が入っていない

電源を入れてから、イジェクトボタンを押してください。



パソコン本体の電源が入らないため、CDが取り出せない



CD-ROM装置のイジェクトホールを先の細い丈夫なもの（例えばクリップを伸ばしたもの）で押してください。

● PCカードについて



PCカードの挿入が認識されない



PCカードを奥までしっかり差し込む

イジェクトボタンが出てくるまで差し込んでください。

☞「PCカードの取り付け」☞「3章 6 PCカード」



PC カードの挿入は認識されるがデバイスとして認識されない



[Toshiba Hardware Setup] ([HWセットアップ]) の設定が合っていない

[Toshiba Hardware Setup] ([HWセットアップ]) の設定を変更してください。

[コントロールパネル] を開き、[Toshiba Hardware Setup] をダブルクリックする

[PC Card] タブで [PC Card Controller Mode] を変更する

[適用] ボタンをクリックする

[OK] ボタンをクリックする

[コントロールパネル] を開き、[HW セットアップ] をダブルクリックする

[PC カード] タブで [PC カードコントローラ] を変更する

[適用] ボタンをクリックする

[OK] ボタンをクリックする



MS-DOS 上で使用しようとしている



本製品は Windows 専用モデルです。MS-DOS モードで PC カードをご利用いただくためのドライバはご用意しておりません。



デバイスとして認識されるが使用できない



IRQ が不足している

使用しないデバイスを [デバイスマネージャ] で使用不可にしてください。

[コントロールパネル] を開き、[システム] をダブルクリックする

[デバイスマネージャ] タブで使用しないデバイスを使用不可にする

[適用] ボタンをクリックする

[OK] ボタンをクリックする

[コントロールパネル] を開き、[システム] をダブルクリックする

[ハードウェア] タブで [デバイスマネージャ] をクリックする

+ をクリックし、使用しないデバイスを右クリックする

表示されるメニューの [無効] をクリックする

[はい] ボタンをクリックする



[コントロールパネル]を開き、[デバイス]をダブルクリックする
 使用しないデバイスをクリックし、[停止]ボタンをクリックする
 [はい]ボタンをクリックする
 [閉じる]ボタンをクリックする



CardBus カードが認識されない ()



HW セットアップの設定が合っていない

CardBus カードを使用する場合は、「HW セットアップ」の [PC カード] タブで [PC カードコントローラ] を [カードバス / 16bit] に変更してください。



CardBus カードが認識されない ()



HW セットアップの設定が合っていない

「SystemSoft CardWizard-Plus for Windows NT」に対応していない CardBus カードを使用する場合は、[HW セットアップ] の [PC カード] タブで [PC カードコントローラ] を [カードバス / 16bit] に変更してください。

● LAN 機能が使えない



ネットワークに接続できない

- リンク LED (緑) が点灯している場合 -



相手先のネットワーク機器 (HUB) などの設定やケーブルの状態を確認する



LAN 機能が無効に設定されている ()

次の設定を確認してください。

[コントロールパネル]を開き、[システム]をダブルクリックし、[プロパティ]ボタンをクリックする



[デバイスマネージャ]タブで[ネットワークアダプタ]の左の + をクリックする

+ が - に変わり、項目が表示されます。

表示された項目の中から、LAN 機能に該当する項目をクリックし、[プロパティ]ボタンをクリックする

本製品の LAN 機能に関する項目は、次のとおりです。

「Toshiba Fast Ether LAN Adapter」

[全般] ( [情報]) タブで [このハードウェアプロファイルで使用不可にする] ( このハードウェア環境で使用不可にする) のチェックをはずす

有効になると、アイコン上の×印の表示が消えます。

[OK] ボタンをクリックする

[システムのプロパティ] 画面に戻ります。

[閉じる] ボタンをクリックする

2000

[コントロールパネル] を開き、[システム] をダブルクリックする

[ハードウェア] タブで [デバイスマネージャ] をクリックする

[ネットワークアダプタ] の左の+をクリックする

+ が - に変わり、項目が表示されます。

表示された項目の中から、LAN 機能に該当する項目を右クリックし、表示されるメニューの [有効] をクリックする

本製品の LAN 機能に関する項目は、次の通りです。

2520 モデルの場合「Intel 8255x-based PCI Ethernet Adapter(10/100)」


2010 モデルの場合「Intel 21143 Based PCI Fast Ethernet Adapter」

有効になると、アイコン上の×印の表示が消えます。

[デバイスマネージャ] を終了する

[閉じる] ボタンをクリックする



ServicePack6 のセットアップを行う ()

☞ 「付録 3-2- ServicePack 6 のインストールについて」



ネットワークに接続できない

-LAN アクティブ LED (黄) が点灯、点滅していない場合-



Windows のネットワーク設定を確認する

ネットワーク管理者に確認してください。

USB 機器について



USB 機器が使えない



Windows 95 / NT モデルを使用している

Windows 95 / NT モデルでは、付属キーボード、マウス以外の USB 機器は使用できません。その他の USB ドライバをインストールした場合は、付属のキーボード、マウスが動作しなくなります。



USB 機器がシステムに対応していない (**98** **2000**)

USB 機器によっては、使用できるシステム (OS) が限られている場合があります。

☞ 『USB 機器に付属の説明書』



正しく接続されていない (**98** **2000**)

ケーブルが、パソコン本体と USB 機器に正しく接続されているかどうか確認してください。



ドライバが正しくインストールされていない (**98** **2000**)

ハードウェアウィザードを実行してください。

[コントロールパネル] を開き、[ハードウェアの追加] (**2000** [ハードウェアの追加と削除]) をダブルクリックする

[次へ] ボタンをクリックする

画面の指示に従って操作してください。



Windows を再起動する



「USB 電源異常」メッセージが表示されたが、[OK] ボタンをクリックできない



次のように操作してください。

本体の USB コネクタからケーブルをすべて取りはずす

マウスをキーボードに接続し、10 秒ほど待ってからキーボードを本体に接続する

[OK] ボタンをクリックする

以上の操作を行っても [OK] ボタンをクリックできないときは、お近くの保守サービスに連絡してください。



「USB 電源異常」メッセージが表示され、[OK] ボタンをクリックしても同じメッセージが表示される



ご使用の USB 装置が故障している

再度、USB 装置を接続して「USB 電源異常」メッセージが表示されたときは、USB 装置に付属の説明書をご確認のうえ、各 USB 装置のメーカーに問い合わせてください。

● 赤外線通信ができない



赤外線通信ができない





赤外線通信が使用できる環境になっていない

次のことを確認してください。

- 赤外線ポートの設定を正しく設定する
- 通信先とパソコンの通信速度や通信モードを同じにする
- 赤外線ポート間の障害物を取り除く
- 赤外線ポートの汚れを落とす





赤外線ソフトがインストールされていない ( )


添付のアプリケーション CD より「Intellisync for Windows NT」、「東芝 IrEther」をインストールしてください。



使用する赤外線通信ソフトが正しく設定されていない

  赤外線通信ソフトは同時に使用できません。次の 3 つのうちから選択し、設定してください。

- 「マイクロソフト赤外線通信ソフト」を使用する場合は、次の手順で、その他のソフトを使用不可にする
 - タスクバーの [東芝 IR スイッチ] アイコンをクリックしてメニューを開く
 - [赤外線デバイスを有効にする] をチェックする
 - [MS 赤外線環境] をチェックする
 - [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリックする
 - [コントロールパネル] の [赤外線モニタ] をダブルクリックする
 - [オプション] タブで [赤外線通信を使用可能にする] をチェックする
- 「Intellisync for Windows」を使用する場合は、次の手順で、その他のソフトを使用不可にする
 - タスクバーの [東芝 IR スイッチ] アイコンをクリックしてメニューを開く
 - [赤外線デバイスを有効にする] をチェックする
 - [その他の赤外線環境] をチェックする
- 「東芝 IrEther」を使用する場合は、次の手順で、その他のソフトを使用不可にする
 - タスクバーの [東芝 IR スイッチ] アイコンをクリックしてメニューを開く
 - [赤外線デバイスを有効にする] をチェックする
 - [東芝 IrEther 環境] をチェックする

 赤外線通信ソフトは同時に使用できません。次の 2 つのうちから選択し、設定してください。

- 「Intellisync for Windows NT」を使用する場合は、次の手順で、その他のソフトを使用不可にする
 - タスクバーの [東芝 IR スイッチ] アイコンをクリックしてメニューを開く
 - [東芝 IrEther 環境] のチェックをはずす

「東芝 IrEther」を使用する場合は、次の手順で、その他のソフトを使用不可にする
 タスクバーの [東芝 IR スイッチ] アイコンをクリックしてメニューを開く
 [東芝 IrEther 環境] をチェックする

データが正しく送られない

次のことを確認してください。

通信先とパソコンの通信速度を同じにする
 通信先との距離を変えてみる
 赤外線を出す装置をパソコン本体から離す
 直射日光や蛍光灯の光の当たる場所からパソコンを離す

マイクロソフト赤外線通信ソフトと Intellisync for Windows を同時に使用している ()


赤外線通信ソフトは同時に使用できません。


「Intellisync for Windows」を使用する場合は「マイクロソフト赤外線通信ソフト」を使用不可にする
 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] - [赤外線モニタ] を起動する
 [オプション] タブを開き、[赤外線通信を可能にする] のチェックをはずす
 「マイクロソフト赤外線通信ソフト」を使用する場合は「マイクロソフト赤外線通信ソフト」を使用可能にする
 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] - [赤外線モニタ] を起動する
 [オプション] タブを開き、[赤外線通信を可能にする] をチェックする

音量について

スピーカから音が聞こえない

スピーカから音が聞こえない

 ヘッドホン出力端子にヘッドホンが挿してある
 ヘッドホン出力端子からヘッドホンを取りはずしてください。

 パソコン本体にあるボリュームダイヤルが小になっている
 ボリュームダイヤルで音量を調節してください。



システムビープの設定がオフになっている
次の手順で設定を変更してください。

98 95

- [コントロールパネル]を開き、[電源の管理]をダブルクリックする
- [Toshiba Power Extension] タブの [詳細] をクリックする
- [ハードウェア設定] で [システムビープ音] にチェックをつける
- [適用] ボタンをクリックする
- [OK] ボタンをクリックする

2000

- [コントロールパネル]を開き、[HW セットアップ]をダブルクリックする
- [サウンド] タブで [システムビープを鳴らす] にチェックをつける
- [適用] ボタンをクリックする
- [OK] ボタンをクリックする

NT

- [コントロールパネル]を開き、[東芝パワーマネジメントシステム]をダブルクリックする
- [システムの設定] タブで [ビープを鳴らす] にチェックをつける
- [適用] ボタンをクリックする
- [OK] ボタンをクリックする



タスクバーの [ボリュームコントロール] の設定が「ミュート」になっている

- タスクバーの [スピーカー] アイコンをクリックする
- [ミュート] にチェックがついている場合は、クリックし、チェックをはずすつまみを上下ドラッグして調整する
- つまみを上にするとスピーカの音量が上がります。



標準のデバイスドライバが組み込まれていない
ドライバをインストールし直してください。

詳しくは、カスタム・リカバリ CD (**98 95**)、アプリケーション CD (**2000 NT**) をセットして、表示される画面をご覧ください。



標準の優先するデバイスが変更されている

次の手順で「優先するデバイス」を正しく設定してください。

- [コントロールパネル]を開き、[マルチメディア] (**2000** [サウンドとマルチメディア]) をダブルクリックする
- [オーディオ] タブの「再生」 (**2000** [音の再生]) で「優先するデバイス」を正しく設定する
- [適用] ボタンをクリックする
- [OK] ボタンをクリックする



サウンドレコーダーで録音した音声データの音質が悪い



録音時のサンプリング周波数が低い

次の方法で設定を変更してみてください。

[スタート]-[プログラム]-[アクセサリ]-[エンターテイメント]

([マルチメディア]) - [サウンドレコーダー] をクリックする

[ファイル]-[プロパティ] をクリックする

[詳細] タブをクリックし、[形式の変換] の [今すぐ変換] ([変換])

をクリックする

[サウンド名] 欄は、標準で「ラジオの音質」が設定されています。

[属性] 欄を選ぶ

CDの音質の場合の属性は、「44.100kHz、16ビット、ステレオ」です。これを目安に属性を選んでみてください。ただし高音質にすると、データ量が増大し、結果として録音できる時間は短くなります。例えばマイクロフォンを使用して録音する場合は属性をモノラルにするなどして、なるべくデータ容量を押さえてください。

属性が決まったら、[名前を付けて保存] ([登録]) ボタンをクリック

し、[新しいファイル名] 欄に名前を入力し、[OK] ボタンをクリックする

[サウンドの選択] [サウンドのプロパティ] ([Soundのプロパ

ティ]) 画面を [OK] をクリックして閉じる

サウンドレコーダーの画面に戻ったら、実際に録音して再生音をチェックしてください。



メモ

・サウンドレコーダーで新しい録音を開始すると、サウンドの選択は [ラジオの音質] (以前の設定) に戻ります。もう一度設定し直してください。

● おかしな音が聞こえる



本体からカリカリと変な音がする



ハードディスクが自動保存を行なっている

パソコン操作中は、自動的にデータの保存などの作業をしています。その際ハードディスクが動作する音が聞こえますが、問題はありません。

極端に異常な音が聞こえるときや、このような状態が頻繁に発生するときは、お買い上げの販売店またはお近くの保守サービスまでご連絡ください。



甲高い音がする



ハウリングを起している

使用するソフトウェアによっては、マイクとスピーカとでハウリングを起し、高く大きな音が出ることがあります。次の方法で調整してください。

- ・パソコン本体のボリュームダイヤルで音量を調整する
- ・使用するソフトウェアの設定を変える
- ・ボリュームコントロールの設定で調整する

● 調子がおかしい!

● テレビ・ラジオに障害が出る



テレビ、ラジオの調子がおかしい



次のことを行なってください。

- テレビ、ラジオの室内アンテナの方向を変える
- テレビ、ラジオに対するパソコン本体の方向を変える
- パソコン本体をテレビ、ラジオから離す
- テレビ、ラジオのコンセントとは別のコンセントを使う
- コンセントと機器の電源プラグとの間に市販のフィルタを入れる
- 受信機に屋外アンテナを使う
- 平衡フィーダを同軸ケーブルに替える

● パソコンの動作がおかしい



使用中に処理が遅くなる



CPUの温度が上がった

CPUは高温になると、自動的に処理速度を下げます。しばらく作業を中止すると、CPUの温度が下がり、自動的に処理速度が元に戻ります。





使用中に操作できなくなった



次の操作を行なってください。

- 電源スイッチを押す
- 電源スイッチを押すと電源が強制切断されます。再度電源スイッチを押すと、メモリテストから開始されます。
- リセットスイッチを押す
- リセットスイッチを押すと電源が強制切断されます。

電源をOFFにし、**[BackSpace]** キーを押しながら電源スイッチを押す
( )

[BackSpace] キーは [ハイバネーションエラー] が表示されるまで押し続けてください。メモリテストから開始されます。
すべての電源を抜いて、再起動する

内蔵時計が合っていない

[日付と時刻] 画面で修正する

次の手順で行なってください。

[コントロールパネル] を開き、[日付と時刻] をダブルクリックする
[時刻] に表示されている、デジタル時計の数字の部分をクリックする

「時：分：秒」で項目が分かれているので、変更したい部分をクリックしてください。

デジタル時計右端の上下のボタンで、時刻の修正を行う

[適用] または [更新] ボタンをクリックする

[OK] ボタンをクリックする

時計用バッテリーが充電されていない

パソコンに AC アダプタを接続し、パソコン本体の電源を入れて、しばらく時計用バッテリーを充電してください。

時計用バッテリーの充電機能が低下している

お近くの保守サービスにご連絡ください。

● その他調子がおかしい



調子がおかしい



ウイルスに感染している

ウイルスチェックソフトでウイルスチェックを行い、ウイルスが発見された場合は駆除してください。



強制終了し、再起動する

強制終了の方法は、次の通りです。

()

[] + [] + [] キーを押す

[プログラムの強制終了] 画面が表示されます。

[] + [] キーを押す

プログラムを強制終了します。パソコンを再起動してください。

()

[] + [] + [] キーを押す

[Windows のセキュリティ] 画面が表示されます。

[シャットダウン] ボタンをクリックする

[OK] ボタンをクリックする

プログラムを強制終了します。パソコンを再起動してください。

[シャットダウン後、再起動する] をクリックし、[OK] ボタンをクリックする

プログラムを強制終了し、パソコンが再起動されます。

● 不明なメッセージがでた！

ご使用のシステムやアプリケーションソフトの説明書をご覧になってもわからない場合、次の点をご確認ください。



「Password = 」と表示される





パスワードが設定されている

[Toshiba Hardware Setup] ([HWセットアップ]) または「パスワードの設定」で設定したパスワードを入力し、[] キーを押す


パスワードを忘れた場合は、キーフロッピーディスクを使用してください。キーフロッピーディスクがない場合は、お使いの機種をご確認後、お近くの保守サービスにご連絡ください。有償にてパスワードを解除いたします。またそのとき、身分証明書（お客様ご自身を確認できる物）の提示が必要となります。


☞ 「パスワード」 「キーフロッピーディスク」 ☞ 「4章2パスワードの設定」

 「入力されたパスワードが間違っています」と表示される

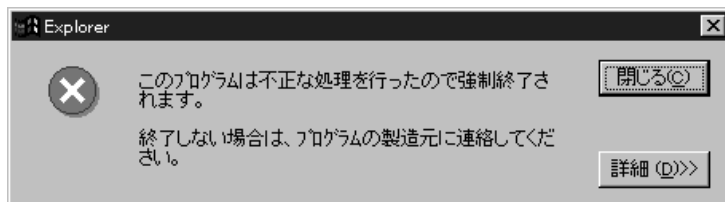
 Caps Lock の状態でパスワードを入力した

[Shift] + [Caps Lock 英数] キーを押して Caps Lock の状態を解除し、再度入力してください。


 「WARNING:CAN'T RESTORE HIBERNATED STATE. PRESS ANY KEY TO CONTINUE」と表示された


 ハイバネーション機能が無効になったというメッセージです。電源を切る前の状態は再現できません。どれかキーを押してください。

 使用中突然「このプログラムは不正な処理を行ったので...」というメッセージが表示された





(表示例)

 ソフトウェアの内部処理がうまくいかなかった
画面の指示に従い、[閉じる] ボタンをクリックし、パソコンを再起動してください。

 次のようなメッセージが表示された

- ・ 「Insert system disk in drive. Press any key when ready」
- ・ 「Non-System disk or disk error Replace and press any key when ready」
- ・ 「Invalid system disk Replace the disk, and then press any key」
- ・ 「Boot: Couldn't Find NTLDR Please Insert another disk」
- ・ 「Disk I/O error Replace the disk, and then press any key」
- ・ 「Cannot load DOS press key to retry」

 システムディスクをセットし、何かキーを押す

 フロッピーディスク装置からフロッピーディスクを取り出し、何かキーを押す



「Boot sequence is changed.」と表示された



システム起動順番を変更したというメッセージです。しばらくお待ちください。



C:¥WINDOWS>_ (  C:¥) と表示される



MS-DOS プロンプトが全画面表示されている
次の手順で MS-DOS プロンプト画面を終了してください。

C:WINDOWS>EXIT と入力する

キーを押す



上記以外のメッセージが表示される



ご使用のシステムやアプリケーションに付属の説明書をご覧ください。

● 異常や故障の場合



異常な臭いや過熱に気づいた！



電源を切り、電源コードを抜く
お近くの保守サービスにご連絡ください。
なお、ご連絡の際には次のことをお知らせください。

- ・使用している機器の名称
- ・ご購入年月日
- ・現在の状態（できるだけ詳しくご連絡ください）



操作できない原因がどうしてもわからない場合



東芝 PC ダイアルにご連絡ください。
ご連絡の際には次のことをお知らせください。

- ・使用している機器の名称
- ・ご購入年月日
- ・現在の状態

付録

本製品の仕様について説明しています。

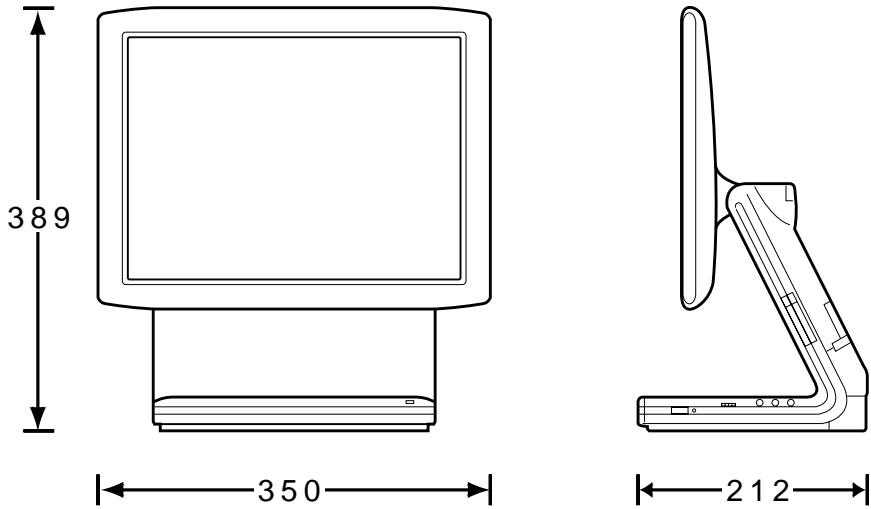
1	製品仕様	204
2	各インタフェースの仕様	209
3	その他の設定	210

1

製品仕様

1 外形寸法図

本製品の外形寸法です。



(単位 mm)

② サポートしているビデオモード

ディスプレイコントローラによって制御される画面の解像度と表示可能な最大色数を定めた規格をビデオモードと呼びます。

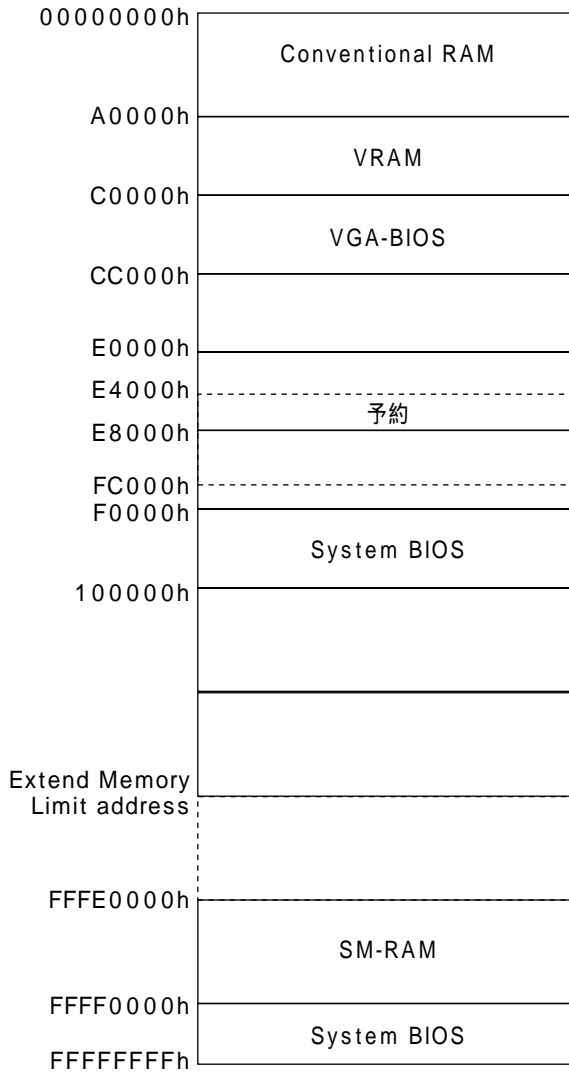
本製品でサポートしている英語モード時の全てのビデオモードを次に示します。

モードナンバは一般に、プログラマがそれぞれのモードを識別するのに用いられます。アプリケーションソフトがモードナンバによってモードを指定してくる場合、そのナンバが図のナンバと一致していないことがあります。この場合は解像度とフォントサイズと色の数をもとに選択し直してください。

ビデオモード	形式	解像度	フォントサイズ	LCDの表示色数
0,1	VGAテキスト	40×25字	8×8	16/256K
2,3	VGAテキスト	80×25字	8×8	16/256K
0*,1*	VGAテキスト	40×25字	8×14	16/256K
2*,3*	VGAテキスト	80×25字	8×14	16/256K
0+,1+	VGAテキスト	40×25字	8(9)×16	16/256K
2+,3+	VGAテキスト	80×25字	8(9)×16	16/256K
4,5	VGAグラフィックス	320×200ドット	8×8	4/256K
6	VGAグラフィックス	640×200ドット	8×8	2/256K
7	VGAテキスト	80×25字	8(9)×14	モノクロ
7+	VGAテキスト	80×25字	8(9)×16	モノクロ
D	VGAグラフィックス	320×200ドット	8×8	16/256K
E	VGAグラフィックス	640×200ドット	8×8	16/256K
F	VGAグラフィックス	640×350ドット	8×14	モノクロ
10	VGAグラフィックス	640×350ドット	8×14	16/256K
11	VGAグラフィックス	640×480ドット	8×16	2/256K
12	VGAグラフィックス	640×480ドット	8×16	16/256K
13	VGAグラフィックス	320×200ドット	8×8	256/256K
—	SVGAグラフィックス	640×480ドット	—	256/256K
—	SVGAグラフィックス	800×600ドット	—	256/256K
—	SVGAグラフィックス	1024×768ドット	—	256/256K
—	SVGAグラフィックス	1280×1024ドット	—	256/256K
—	SVGAグラフィックス	640×480ドット	—	64K/64K
—	SVGAグラフィックス	800×600ドット	—	64K/64K
—	SVGAグラフィックス	1024×768ドット	—	64K/64K
—	SVGAグラフィックス	640×480ドット	—	16M/16M
—	SVGAグラフィックス	800×600ドット	—	16M/16M
—	SVGAグラフィックス	1024×768ドット	—	16M/16M

③ メモリマップ

本製品では、メモリを次のように使用しています。



4 I/Oポートマップ

本製品を、標準のハードウェア構成で使用した場合のマップです。

000h	DMAコントローラ # 1
020h	IRQコントローラ # 1
040h	タイマ
060h	KBC
070h	NMIマスキレジスタ
	RTC
080h	DMAページレジスタ
0A0h	IRQコントローラ # 2
0C0h	DMAコントローラ # 2
0F0h	(NDP)
170h	CD-ROM
178h	
1F0h	HDC
200h	
220h	サウンド
230h	
240h	
250h	
278h	
2E8h	シリアルポート # 4
2F0h	
2F8h	シリアルポート # 2
300h	FIR
310h	
330h	サウンド
338h	
370h	サウンド
375h	
376h	CD-ROM
378h	
380h	
388h	サウンド
38Bh	
3B0h	VGA
3BCh	
3C0h	VGA
3E0h	東芝PCカード インタフェースコントローラ
3E8h	シリアルポート # 3
3F0h	FDC
3F8h	シリアルポート # 1
400h	
480h	DMA Hiページレジスタ
4A0h	
530h	サウンド
538h	

5 DMA 使用リソース

出荷時の標準設定です。

DMA	幅	Channel
0	8 / 16ビット	User
1		Audio
2		Floppy
3		User
4	—	Cascade channel
5	16ビット	User
6		User
7		User

6 IRQ 使用リソース

IRQ	
0	Interval Timer
1	Keyboard
2	Cascade interrupt from slave PCI
3	User
4	User
5	Audio
6	Floppy
7	User
8	Real Time Clock
9	PIIX4E(SCI)
10	User
11	Audio/FIR/CardBus/Display Controller/LAN Controller/User
12	PS/2 Port
13	Numeric coprocessor
14	Primary IDE
15	Secondary IDE

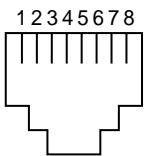
ソフトウェアによって変更される場合があります。

② 各インタフェースの仕様

① LAN インタフェース

ピン番号	信号名	意味	信号方向
1	TX	送信データ (+)	O
2	-TX	送信データ (-)	O
3	RX	受信データ (+)	I
4	Unused	未使用	
5	Unused	未使用	
6	-RX	受信データ (-)	I
7	Unused	未使用	
8	Unused	未使用	

コネクタ図



信号名 : - がついているのは、負論理の信号です。

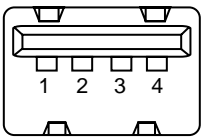
信号方向 (I): パソコン本体への入力

信号方向 (O): パソコン本体からの出力

② USB インタフェース

ピン番号	信号名	意味	信号方向
1	VCC	+ 5V	
2	-Data	マイナスデータ	I/O
3	+Data	プラスデータ	I/O
4	GND	信号グランド	

コネクタ図



信号名 : - がついているのは、負論理の信号です。

信号方向 (I): パソコン本体への入力

信号方向 (O): パソコン本体からの出力

3 その他の設定

1 Windows 98 / 95 モデル

DirectX について


DirectX のインストールについて

ゲームなどをインストールするときに、DirectX のインストールをうながすウィンドウが表示される場合がありますが、ドライバを置き換えないことをおすすめします。インストールをする場合は、内容をよく理解した上で、お客様の責任においてインストールを行なってください。本装置にはすでに DirectX7 ドライバがインストールされております。



・DirectX7 を置き換えてしまった場合、他のアプリケーションソフトが正常に動作しない場合があります。

ディスプレイアダプタの設定について



ゲームをインストールした後に、次の「ディスプレイアダプタの変更方法」の手順 1 ~ 4 を実行し、「詳細」( 「95」ディスプレイの詳細プロパティ) を参照して、ディスプレイアダプタの設定内容を確認してください。工場出荷時の設定は次のとおりです。ディスプレイアダプタの設定が異なる場合は、「ディスプレイアダプタの変更方法」の手順 1 ~ 9 を実行し、工場出荷時の設定に戻してください。



・ディスプレイアダプタが変更された状態のままでは、他のアプリケーションソフトが正常に動作しない場合があります。


ディスプレイアダプタ : Rage 128 VR AGP 2X (日本語)

ディスプレイアダプタの変更方法

- 1 デスクトップ上の、アイコンなどが何も表示されていないところで、マウスの右ボタンをクリックし、[プロパティ (R)] をクリックする
[画面のプロパティ]画面が表示されます。
- 2 [設定] ( 「95」ディスプレイの詳細) タブをクリックする
- 3 [詳細] ( 「95」詳細プロパティ(A)) をクリックする
[XXXXXX (ディスプレイアダプタ名) のプロパティ] または [ディスプレイの詳細プロパティ] 画面が表示されます。
- 4 [アダプタ] タブをクリックする
「Rage 128 VR AGP 2X (日本語)」が表示されている場合は、以降の作業は必要ありません。[キャンセル] ボタンをクリックして作業を終了します。

5 [変更(C)] ボタンをクリックする

Windows 98 では [デバイスドライバの更新ウィザード] が表示されます。
ウィザードの指示に従って変更してください。

 **95** [変更] ボタンをクリックした後、さらに次の手順で変更してください。

[デバイスの選択] 画面が表示されます。

6 [モデル] 一覧の「Rage 128 VR AGP 2X (日本語)」上でダブルクリックする

7 [ディスプレイの詳細プロパティ] 画面が表示されるので、[閉じる] をクリックする

8 [画面のプロパティ] 画面が表示されるので、[閉じる] をクリックする システムを再起動するか、メッセージが表示されます。

9 [はい(Y)] をクリックする

システムが再起動し、ディスプレイアダプタの変更が反映されます。

② Windows NT モデル

● Service Pack6 のインストールについて

LAN などのドライバ / プロトコルを追加 / 変更した場合には、Service Pack6 を再度インストールしなければなりません。

なお、Service Pack6 をインストールすると一部のファイルが置き換えられてしまい、正常に動作しなくなるアプリケーションがあります。

インストールの際は次の手順に従ってください。



・ご購入時の状態、および「Product Recovery CD-ROM」でシステムの復元を行なった後は、Service Pack6 がインストールされた状態になっています。

- 1** 東芝パワーマネジメントシステムをアンインストールし、パソコンを再起動する
- 2** administrators グループのユーザアカウントでログオンする
- 3** デスクトップにある「Service Pack6 セットアップ」アイコンをダブルクリックする
Service Pack6 のインストールが始まります。画面の指示に従ってインストールを行なってください。
インストールが完了すると、完了のメッセージが表示されます。
- 4** [再起動] ボタンをクリックし、パソコンを再起動する
- 5** 東芝パワーマネジメントシステムを再インストールする



お願い

・東芝パワーマネジメントシステムのアンインストール / インストールする方法については、アプリケーション CD の WinNT4¥Softwares¥Tapm 内の readme.rtf をご覧ください。



記号

キーを使ったショートカットキー 36

A

AC アダプタ 40
 AC アダプタの取り扱い 47
 Administrator パスワードの設定 / 変更 ... 77
 Alt キー 32
 Auto Power On 141

B

BackSpace キー 32
 BOOT PRIORITY 139
 Boot Priority 139

C

Caps Lock LED 33
 CD-ROM 装置 101
 CD-ROM 装置の取り扱い 24
 CD のセット 102
 CD の取り扱い 21
 CD の取り出し 103
 CONFIGURATION 142
 Controller Mode 143
 Cooling Method 139
 CPU Cache 140
 Ctrl キー 32

D

DC IN LED 28
 Delete キー 33
 Device Config 142
 DirectX のインストール 210
 Display Auto Off 138
 DMA 使用リソース 208
 DRIVES I/O 143

E

End キー 33
 Enter キー 32
 Esc キー 32

F

Fast Ethernet HUB 122
 Fast Ethernet ケーブル 122
 FDD 接続コネクタ 29

FLOPPY DISK I/O 143
 F キー 32

H

Hard Disk Mode 142
 HDD Auto Off 138
 HDD LED 28
 HDD Priority 139
 Home キー 33
 HW セットアップ 161

I

I/O PORTS 142
 I/O ポートマップ 207
 Insert キー 33
 IRQ 使用リソース 208

L

LAN アクティブ LED 121
 LAN インタフェース 209
 LAN ケーブルの接続 120
 LAN コネクタ 29
 LAN の接続 120
 Level 2 Cache 140
 LINE IN 端子 28

M

MEMORY 138

N

Not Registered 138
 Num Lock LED 33
 Num Lock キー 33

O

OTHERS 140

P

Page Down キー 33
 Page Up キー 33
 PASSWORD 138
 Pause キー 33
 PC CARD 143
 PCI BUS 142
 PC カード 111
 PC カードスロット 1 28
 PC カードスロット 2 28

PCカードの取り付け	112
PCカードの取りはずし	114
Power LED	28
Power On Boot Select	140
POWER SAVE	138
PrintScreen キー	33
Processor Serial Number	141

R

Registered	138
------------	-----

S

Scroll Lock LED	33
Scroll Lock キー	33
Selectable-Bay LED	28
Service Pack6 のインストール	212
System Beep	141

T

Tab キー	32
Toshiba Hardware Setup	161
Toshiba Power Extension (Windows 2000)	158
Toshiba Power Extensions (Windows 95)	157
Toshiba Power Extensions (Windows 98)	156
Total	138

U

USB インタフェース	209
USB 機器の取り付け	129
USB 機器の取りはずし	129
USB コネクタ 1	29
USB コネクタ 2	29

W

Windows セットアップ	52
Win キー	32

ア行

アプリケーションキー	32
アプリケーションの再インストール (Windows 98 / 95 モデル)	170
液晶ディスプレイの取り扱い	22
オンラインマニュアルの起動	91
オンラインマニュアルの内容	92

カ行

カーソルキー	33
外形寸法図	204
書き込み可能状態	105
書き込み禁止状態	105
各インタフェースの仕様	209
カスタム・リカバリ CD とは (Windows 98 / 95 モデル)	164
画面の手入れ	22
漢字変換	37
キーシフトインジケータ	33
キーフロッピーディスクの作成	146
キーボード	32
キーボードの接続	45
キーボードの取り扱い	22
クリック	31
ケーブルの接続	94
ケンジントロック	29
コネクタカバー	29

サ行

最小構成でのシステムの復元 (Windows 98 / 95 モデル)	168
サイドライト用 FL 管	22
サウンド	38
サスペンド機能	81
サポートしているビデオモード	205
システムインジケータ	28
システム構成の設定	134
システム修復ディスクの作成	78
システムの復元	25
シャットダウン機能	81
周辺機器の取り付け 仕様	94
使用できる CD	101
使用できる PC カード	111
省電力機能	154
省電力モード	155
照明	42
消耗品	25
スーパーバイザパスワード	144
スーパーバイザパスワードの削除	149
スーパーバイザパスワードの登録	148
スーパーバイザパスワードの変更	150
スタンバイ	155
スタンバイ機能	81

スピーカ	28
スペースキー	32
制御キー	35
製品仕様	204
赤外線ポート	28
セットアップ (Windows 2000)	64
セットアップ (Windows 95)	58
セットアップ (Windows 98)	53
セットアップ (Windows NT)	72
セットアッププログラムの画面	136
セットアッププログラムの起動	134
セットアッププログラムの基本操作	137
セットアッププログラムの終了	135
セットアッププログラムの設定項目	138
接続完成図	43
接続の順番	44
セレクトابل機器の差し替え	95
セレクトابل機器の差し替え (Windows 2000)	98
セレクトابلベイ	28
セレクトابلベイ取り出しレバー	29
セレクトابلベイロック	29
増設メモリの取り付け	117
増設メモリの取りはずし	119

タ行

ダブルクリック	31
通風口	29
ディスプレイ	28
ディスプレイアダプタの設定	210
ディスプレイアダプタの変更方法	210
ディスプレイの角度を調整する	51
テンキー	33
電源コード	40
電源コードの取り扱い	21, 47
電源コネクタ	29
電源スイッチ	28, 50
電源への接続	46
電源を入れる	50
電源を切る	81
東芝セレクトابلベイサービス for Windows NT 4.0	99
東芝セレクトابلベイ・ユーティリティ (Windows 98 / 95)	97
東芝パワーマネージメントシステム (Windows NT)	159
特殊機能キー	36

取っ手	29
ドラッグ	31

ナ行

日本語入力システム	37
日本語入力システムの起動	37
入力モード	37
ネットワークの設定 (Windows 2000)	126
ネットワークの設定 (Windows 98 / 95)	123
ネットワークの設定 (Windows NT)	127
ネットワークパスワードの入力 (Windows NT)	128
ネットワークパスワードの入力 (Windows 98 / 95)	125

ハ行

廃棄	25
ハイバネーション	155
ハイバネーション機能	81
パスワードとして使用できる文字	144
パスワードの設定	144
パスワードの入力	152
パソコン使用時の環境	41
パソコン使用時の姿勢	41
パソコンの使用方法	42
パソコンの設置環境	41
パソコン本体の取り扱い	20
表示	22
表示不良画素	23
標準システムの復元 (Windows 2000 / NT モデル)	166
標準システムの復元 (Windows 98 / 95 モデル)	165
ファンクションキー	32
プリンタの接続	94
フロッピーディスク	105
フロッピーディスク装置	105
フロッピーディスク装置の取り扱い	24
フロッピーディスクのセット	106
フロッピーディスクの取り扱い	20
フロッピーディスクの取り出し	106
フロッピーディスクのフォーマット	107
ヘッドホン出力端子	28
ヘッドホンの接続	131
ホイールを回す	31
ポイント	31
ホットインサージョン	111
ボリュームダイヤル	28

マ行

マイク入力端子	28
マイクの接続	130
マウス	30
マウスの動かし方	30
マウスのお手入れ	23
マウスの接続	44
マウスの操作方法	31
マウスポインタ	30
無変換キー	32
メモリマップ	206
文字キー	34
持ち運ぶとき	24

ヤ行

ユーザ登録	80
ユーザパスワード	144
ユーザパスワードからの起動による 制限事項の設定と解除	150
ユーザパスワードの削除	146
ユーザパスワードの登録	145
ユーザパスワードの変更	147

ラ行

ライトプロテクトタブ	105
リカバリCDとは (Windows 2000 / NTモデル)...	164
リセットスイッチ	28
リリース情報	25
リンクLED	121
連続運転	25